



(こども版) としょかんだより No.280

2007年

7・8月号

わくわく本だな

富山市立図書館

今月のおすすめ



= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「ぎょうれつのできるパンやさん」(えほん)

ふくざわ ゆみこ / 作 教育画劇



ぐうぐうやまにパンやさんができました。ふっくらおじさんがやくパンは、動物たちのぎょうれつができるほど大人気です。みんなはおいしいパンのお礼に、木の実やミルクを持っていきます。ところが、パンをやく材料の小麦がなくなりました。

「ティアラといっしょ! やさしいバレエ」 新書館 (ちしきの本)

美しく踊る^{おど}バレリーナにあこがれている人も多いのではないのでしょうか? この本では、バレエのきそになる動きをくわしく^{しょうかい}紹介しています。バレリーナをゆめみるティアラたちといっしょにレッスンをしてみませんか。



「ラブ&ランキング!」花形みつる / 作 ポプラ社



私、月子はどのクラスメートがお得かをクールに見極めて^{みきわ}ランキング付けをしている。このおかげで人生楽勝! だったはずなんだけど...。なにをやってもイケテないヒナコちゃんになつかれたのが運のつき。おまけにヒナコちゃんが、性格サイテー^{ちやう}超オレサマ男のコウキのことを好きだなんて言い出した。

あたらしくはいった本

えほん

「ピロードのうさぎ」 マージェリィ・W・ビアンコ/作 ブロンズ新社

ぼうやは、クリスマスの日にもらったおもちゃのうさぎと
昼も夜も、どこに行くにもいっしょでした。
うさぎは、ころから大事にされたおもちゃはいつか本物になれると
しんじていました。そんなある日、ぼうやがおもい病気になってしま
います。



ものがたり

「まじょもりのこまじょちゃん」 越水利江子/作 ポプラ社



まじょもりに住むこまじょちゃんは、「早くお母さんの
ようになりたい」とまほうのべんきょう中です。

ある日、森にケンという男の子が迷いこんできました。
こまじょちゃんは、ケンのお母さんをさがしてあげることに
します。

ともだち だ〜れだ？

おはなしの主人公あてクイズ

わたしのクラスのともだちをあててね。
わたしのとなりのせきの男の子は、いつもいじわるばかり言うの。
机にせんをひいて、「ここからでたらぶつからな。」て言うんだよ。
だから、わたしには「かいじゅう」にしか見えないの。
この男の子のなまえ、わかるかな？



(こたえは、さいごのページにのってます)

ものがたり

「 ドリーム・アドベンチャー ピラミッドの迷宮へ 」

テレサ・ブレスリン/作 岩崎書店



サイはいつもぼんやりして、たよりないと思われている男の子です。ある時、サイは古代エジプトの夢をみます。夢から覚める直前、あらわれたのは夢を支配するといふドリームマスター。サイは、ドリームマスターにみちびかれ、古代エジプト王ファラオの墓からひとりの少年を救い出します。

「 ハーブ魔法のふしぎなレシピ 」

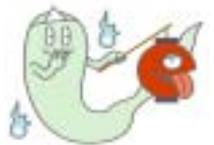
あんびる やすこ/作 ポプラ社



ある日ジャレットのもとに手紙が届きました。ハーブ魔法トパーズの家を、ジャレットが相続できるということです。相続の条件はその家に住むことと、ジャレットが家に気に入られること。よろこんで行ってみると、それは草ぼうぼうのしげみにたつ古くてきたない家でした。

「 ぼくらの妖怪封じ 」

香西 美保/作 岩崎書店



妖怪伝説のある街由丹羽。ある日、街のあちこちに置かれていた妖怪封じの石が消えてしまいました。それ以来、のっぺらぼうや一反木綿が目撃されるようになります。妖怪退治屋の子孫であるひろあきは、神社の娘美依子と調査を始めました。

「 ヒューゴ・ペッパーとハートのコンパス 」

ポール・スチュワート/作 ポプラ社



ヒューゴは<凍てつく北の地>で拾われて育ちました。両親の形見「ハートのコンパス」を見つけたヒューゴは、コンパスが指し示すふるさとへ旅立ちました。やっとのことで街にたどり着いたヒューゴが出会ったのは、やさしい友人たち。そして、街の人へいやがらせをしているエリオットでした。

ちしきの本 特集

もうすぐ夏休み！今回はちしきの本特集です。自由研究のヒントにしてね

「育てて、しらべる

日本の生きものずかん 14 **金魚**」
集英社

金魚の種類や、じょうずにかうためのコツが紹介されています。金魚のいろんな“なぞ”を見つけよう。

「^{かんこく}韓国のごはん」

銀城 康子 / 文 農山漁村文化協会
お隣の国、韓国のふだんの食事がイラストで紹介されています。食事のときのマナーなど、日本とはちがう点がわかります。

「鳥のくちばし図鑑」

岩崎書店

ながいくちばし、まがったくちばし、ひらたくちばしなどさまざまな形があります。どんな風につかうのでしょうか。

「しおだまりの一日」

松久保 晃 / 作 小峰書店
「しおだまり」には、多くの海の生き物がいます。水中マスクをつけて海の中を観察してみましよう。

「食虫植物の世界」

誠文堂新光社

^{えいよう}栄養を取るため、さまざまなしかけで虫をつかまえる食虫植物。そのしくみを調べてみよう

「体の中

ミクロの世界～体のまわりの生き物」
アンドリュー・ソールウェイ / 著
文溪堂

人間の体には、100兆個もの^{びせいぶつ}微生物がいます。この本で、目では見えない世界をのぞいてみましよう。



クイズのこたえ “ますだくん” です。

「となりのせきのますだくん」

ほか、「ますだくんとはじめてのせきがえ」などの作品があります。よんでみてね。
(武田美穂 / 作 ポプラ社)



< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272

